

## ① 単元全体及び1単位時間ごとの授業の指導事項を確認します。

大きな声で音読させたり、かけ算九九を暗唱させたりはしているけれど…?



何を教えればいいの?



「教師が何を教えるのか」ではなく、「子供に何ができるようになったか」ということに目を向けましょう。その際どのような資質・能力を育成するのか、学習指導要領(解説)で確認しましょう。

そもそも、「音読」や「かけ算」でどのような力を付けるべきなのか、確認してみましょう。



【必読書】  
「学習指導要領(平成29年告示)解説」(文部科学省)

文部科学省

小学校 中学校

## ② 評価規準 (Bと判断する状況) を具体的に設定します。

挙手や提出物の回数  
はチェックしているけれど…?



どう評価すればいいの?



「○○(適用題等)ができる。」  
「○○の内容がノートの記述に見られる。」等、右の参考資料(特に第3編)を参考にして、子供の姿や学習状況を具体的に設定し、適切に評価しましょう。

3つの観点「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」を明確にして設定しましょう。



【必読書】  
「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」(国立教育政策研究所)

小中学校ともに、こちらからダウンロードできます!

## ③ 実際の子供の反応や手立てを想定し、時間配分を考えます。

導入や展開に時間がかかって、「まとめ・振り返り」まで終わらないのだけれど…!

どう計画すればいいの?



「めあて」から「まとめ・振り返り」を対応させて言語化し1時間の流れを1枚の板書でまとめてみましょう。

板書計画が有効です!



めあてとまとめの対応

めあて 分母が同じ分数のたし算の仕方を考え、説明しよう。

まとめ 分母が同じ分数のたし算になる分数の何分になるかを考えれば、整数と同じように計算することができる。

学習指導要領を参考に設定

子供の反応を予想

答えも分数になりそうだ。分子÷分母もたしてみてはどうか。分母も同じ分数のたし算の仕方を考えてみよう。

整数ならかんたんだけど、分数でもたし算できるのかな。

練習問題

①  $\frac{2}{7} + \frac{3}{7}$  の計算の仕方を考えて、説明しよう。

②  $\square + \frac{\triangle}{5}$  <□や△にいろいろな数を入れて計算しよう。

$\frac{2}{5}$  は  $\frac{1}{5}$  が ② こ

$\frac{1}{5}$  は  $\frac{1}{5}$  が ① こ

合わせて、 $\frac{2}{5}$  が (2+1) こ

$\frac{3}{5}$  にな

キーワードとなる学習用語の確認

1を5つに分けた「ます」を使っているから、たし算しても分母は同じだ。

1を5つに分けた

もとになる分数

$\frac{1}{5}$  が何分になるかを考えると…

整数で計算できる!

要点は色を工夫

子供たちから引き出したい言葉や姿を想定し、発問や学習内容の焦点化を図りましょう。

お役立ち情報(H29.9月号)より。その他、様々な情報がバックナンバーから入手できます。どうぞ御活用ください!